

東地域まちづくり協議会だより 第28号

2024年度

能登半島地震復興祈念 がんばろう！氷見！

NHK夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

東地域まちづくり協議会 会長 大嶋 充

8月25日（日）、比美乃江公園大芝生広場において、「N H K 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が盛大に行われました。

林市長をはじめ、市役所の皆様、比美乃江小・北部中学校の皆様、そして、何よりも東地域まちづくり協議会の役員、東地域や氷見市民の皆様のご理解・ご協力により、思い出に残る素晴らしい「N H K 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」となりましたことを心から感謝申し上げます。



当日は、およそ1, 200人もの大勢の市民が参加してくださいました。また、この度の震災によりふるさとを離れることを余儀なくされた前役員の皆様、そして、この行事の実現を目指して協議会設立から一緒になって取り組んできてくれた先輩諸氏の役員の元気な先輩の姿も拝見することができ、心強く思いました。いずれにしても、力強く復旧・復興に励む氷見市の意気込みを全国の皆様に発信できたことを大変嬉しく思います。

当日は、まちづくり協議会の役員は午前5時に会場に集合し、次々と訪れる参加者の皆さんを会場に誘導する仕事を担当しました。そして、元気な体操を全国に放送された後、参加賞を一人ひとりの皆さんにお渡しました。当日は、心配された雨も降らないで無事予定通り実施できたことを皆様とともに喜びたいと思います。



このラジオ体操は、令和元年6月、「東地域まちづくり計画書」『みんなが笑顔で交流できる楽しい地域の創造』の中で、《ふれあいラジオ体操の継続とN H K 夏

期巡回ラジオ体操の比美乃江公園での実現を目指す》と記しています。そして、具体的には、実施主体である氷見市への招致のための要望書を提出し、氷見市との協働の行事として実現の運びとなったのであります。

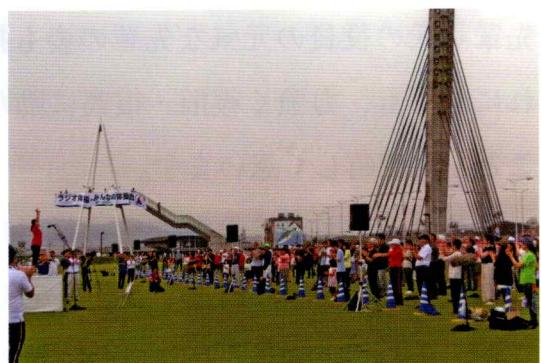
この行事を通して、東地域の私たちが、課題・目標に向かって粘り強く取り組むことの大切さについて学ぶことができました。そして、2032年の氷見市制80周年・2042年の市制90周年、そして2052年には氷見市制100周年を祝う記念行事として、いつまでもこの行事が続していくことを強く願います。

ここで、将来の東地域を担ってくれる比美乃江小学校の子どもたちから、頼もしく心強い言葉が寄せられましたので、ここに紹介します。

- ・朝、比美乃江公園へ行くと大勢の人が来ていてびっくりしました。全国の人に元気な体操をとどけることができて、よかったです。
- ・生のピアノ演奏に合わせてラジオ体操をしたのは初めてだったので、大変気持ちがよかったです。また、大きくなったら全国のみなさんに、ラジオ体操をお伝えできる日がくることを楽しみにしています。

これからも、地域の人々がますます連帯感・所属感を高め、確かな目標を持ち、生きがいを持って輝きながら活動する東地域、そして、文化的・精神的な躍動感がある地域を目指していきたいと思います。

また、行政と力を合わせ、協働の精神で東地域を創造していこうとする、地域住民総参加のまちづくりを目指していきたいものです。



それには、東地域に対する郷土愛を一層育み、このまちに住んでよかった、というまちづくりを追求することが大切であると考えます。「たかがラジオ体操 されどラジオ体操」、今後とも、東地域まちづくり協議会の中心的な行事として、続けていくことにしております。2032年には、氷見市市制80周年を迎えます。是非、記念事業としてオール氷見で実現しましょう。

お知らせ

10月20日（日）は、「第4回東地域さわやかクリーンサンデー」が予定されています。（自分が、家族・学校・地域社会に対してできることは何か考えて実行するもので、今年で4回目となります。例えば、散歩中のごみ拾いなど、できることを実行しましょう。）